



志紀おおぞらこども園

第2号

発行者：岡内郷子

2025, 4, 28

“あるるん”に仲間ができたよ！！

うれしいー。

大好きな“あるるん”をリュックにつけてきました！お家でも、“あるるん”の話をたくさんしてくれているようです。“あるるん”もきっと喜んでくれると思います！



かわいいつぶやきのご紹介

～ ひこうき公園で ～（4歳児）

公園にたくさんタンポポが咲いていました。タンポポに興味をもった子どもが、タンポポを摘んで袋に入れはじめたことをきっかけに数人の子ともたちも集まってきました…

- A 児 「タンポポとったら、白いのん出てきた！！」（茎から）
B 児 「ほんまや！何これ？！」
保育者「なんやろうね～。知ってる？」
A 児とB 児「知らん！」
A 児 「なんか牛乳みたいやな」
C 児 「え、タンポポって牛乳なん？！」
B 児 「牛乳飲んだんちがう？！」「これ、お腹やし…」
（タンポポの茎を指さしていました(笑)）



～雲(キリ)の形みつけた！～（3歳児）

- A 児が急に「せんせいー、あっちのお山の近くになんかある！！」と指をさして伝えてくれたので、
保育者「あの白いの？」
A 児 「うん」
保育者「あれ、なんやろうね？食べれるのかな？」
B 児 「むりやろう～」
A 児 「あまそう～。だって、ふわふわしてるもん！」
保育者「食べたいね～」
A 児 「でも遠いから無理や！！」
B 児 「行けないよおー」

保育室から見える雨上がりの信貴山にかかるキリを見ながらの子ともたちと保育者のかわいい会話です。キリが、あまくてほわほわする綿菓子のように見えただしょうね～。
こんな豊かな感性をもったまま大きくなってほしいなあ…。



かわいい子どもたちの笑顔が あちらこちらで見られています！

お家の人と離れるのが悲しくて泣いていた子どもたちも、少しずつ担任の先生との愛着関係も出てきて、笑顔も見られるようになってきました。そんな笑顔に私たち職員も癒されながら、先生たちは一日でも早く安心できる存在になれるように奮闘しています。新年度が始まり新しい環境の中で頑張っているからこそ、お家ではわがままになることもあるかと思いますが、こんな時だからこそ、保護者の方もほっと一息つきながら、ゆったりとかかわってあげてください。そして、お家の方も忙しい日々とは思いますが、ゆっくりできる時間をみつけてうまく息抜きしてくださいね～



子どもたちからかわいい手紙がたくさん届くので、POSTを設置しました。中にはかわいいメッセージに癒されています。こそっと覗いてもらってもOKですよ

乳児園庭では、靴を頑張って履く2歳さん。なんともかわいい姿です。

4月の様子です



かわいいドレスを着てアイドルになったり、酸素マスクをつけた消防士に変身したりして、なりきって遊んでいます。



3,4,5歳で異年齢のグループをつくりました。これからどんどん一緒に遊んでいく予定です。



4歳5歳が手をつないで、近くの公園に散歩に出かけました。